

科目名		動作観察・分析Ⅰ			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間	(1単位)	配当学年・時期	理学療法士科1年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
理学療法評価における動作観察を行う上での導入部分のポイントを把握する。 ヒトの動作と関節可動域や筋力との関連性について学ぶ。									
〔授業全体の内容の概要〕									
ヒトの動作を動画などで確認し、動作の個人差・個体差を確認する形で進める。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
動作観察に興味を持ち、機能面との関連性について学ぶ。									
回数	講義内容								
1	動作観察とは								
2	ヒトの動作とは								
3	動作観察のポイント（着眼点について）								
4	ビデオによる動作観察実践①								
5	グループワーク①								
6	ビデオによる動作観察実践②								
7	グループワーク②								
8	まとめ								
【 準備学習・時間外学習 】									
【 使用テキスト 】									
書籍名					著者名		出版社		
理学療法評価学					松澤 正		金原出版社		
授業時に必要なプリント資料を配布する。									
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】									
筆記試験にて評価する。									